

大阪大学大学院人間科学研究科 行動学系・博士論文中間発表会

発表**15分**, 質疑**10分** **Zoom**開催

(学外で参加をご希望の方は行動学系教員にお問い合わせください)

第1部:2022年3月7日(月)13:30～

13:30～13:55 水原 啓太(基礎心理学D2)

呼吸位相が視覚刺激の知覚処理に及ぼす影響

13:55～14:20 JARGALSAIKHAN LKHAMAA(環境行動学D1)

モンゴル国のマーモットの再導入事業における持続性への検討—ステークホルダーの関係性から見えてくる相克—

14:20～14:45 白石 知加(比較発達心理学D1)

COVID-19感染拡大下における神経発達症の子どもの他者との関係性の悪化と感染対策の困難さに関連する要因の検討

14:55～15:20 石川 大輝(比較行動学D3)

嵐山ニホンザル集団における高齢個体の行動特徴の検討

15:20～15:45 Lorraine SUBIAS(比較行動学D1)

Metacognition in Japanese macaques (*Macaca fuscata*)

15:45～16:10 小倉 有紗(安全行動学D1)

鉄道現場における「リスクに対する感受性」についての研究

第2部:2022年3月14日(月)13:30～

13:30～13:55 吉成 哲平(環境行動学D1)

「写真实践」より討究する、戦後の生活者の営みとその思想—写真家・東松照明の眼に映り込んだアメリカニゼーション—

13:55～14:20 冷 昕媛(環境行動学D1)

中国社会転換期における環境ガバナンスの構築と環境NGOの参加—若者世代のライフストーリーから読み解く光と影—

14:20～14:45 王 石諾(環境行動学D2)

不可視のリスクに対処しながら境界に生きる在日中国人—東日本大震災及びCOVID-19パンデミック経験者のライフストーリーを中心に—

14:55～15:20 山縣 芽生(社会心理学D2)

COVID-19流行拡大の脅威に伴う心理・行動変化の縦断的検討

15:20～15:45 里村 裕紀(行動統計科学D2)

評定者個人の反応傾向の違いを考慮した官能評価データ解析方法の開発

15:45～16:10 設楽 哲弥(生物人類学D2)

姿勢の変化に伴うニホンザルの中殿筋の機能変化について